

内野小学校コーディネーター通信

No. 3 1

1年生体験型安全教室(7/4, 5)



相手との安心できる距離感を体験



何かあったら、近くのお店に逃げ込み伝える



逃げるときはノーランドセル

新潟市役所市民生活課の方から、自分の身を守るための方法を紙芝居で説明いただき、実際の場面で役立つ技能の練習をしました。セーフティスタッフ、ボランティアの皆さんにお手伝いいただき体験ができました

～ボランティアの方の感想～
・よいプログラムでした。
・子どもたちは、真剣に取り組んでいても良い学習でした。
・体験したことを忘れずに日々安全に過ごしてほしいです。
・知らないことが多く、勉強になりました。

3年生総合的な学習の時間

内野のいいところさがし(7/3, 9, 17, 20)

子どもたちが思う内野のいいところ、「内野まつり」、「新川」、「新川漁港」、「桜」のお話を地域の方から伺いました。夏休み明けには、「内野駅」、「内野小学校」のお話を伺います。



内野まつり



新川漁港

～子どもたちの感想～
・今と昔の内野まつりが違ってびっくりしました。最後に丸くなっておどったのが楽しかったです。(内野まつり)
・自分の町内の音楽がとてもすてきでした。お話がわかりやすかったです。(内野まつり)
・立体交差がどのようにできたかわかって、うれしかったです。(新川)



新川



桜

・どうやってタコを捕るの？(新川漁港)
・大漁旗って何？(新川漁港)
・内野小学校の桜は、誰が手入れをしているの？(桜)等々。
わかりやすく答えていただきました。



5年生総合的な学習の時間「みんなにやさしい町！内野」（福祉）

自分たちの住んでいる内野が、小さい子どもから高齢者や障がい者みんなにやさしい町づくりがされているかについて学習します。

福祉について(6/25)



『ふくし』は、ふだんのくらしのしあわせ、ふだんのくらしをすること。『困っている人』を助けたり、「こうなったらいいな」を形にすることでみんなが安心して暮らすことができるまちづくりをすることがふくし」と伺いました。ユニバーサルデザインやパラリンピックについても紹介いただきました。

認知症サポーター養成講座(6/26)



オレンジリング

地域包括支援センターの方から認知症の症状と接し方などを教えていただきました。認知症の人の「おうえん者」として温かい目で見守っていきましょうとお話いただき、サポーターの印として、オレンジリングをいただきました。

思いやりポイントを見つけよう！(7/3, 5)



まちづくりセンターには乳幼児が使える保育室があります



内野駅、まちづくりセンター両施設におもいやりトイレがあります



内野駅には筆談用ボードがあります

車いすでの生活について(7/9)



Space Beの山崎さんより普段不便に感じていることや、JRやバスを利用するとき駅員さんや車掌さんの手助けが必要なことなどをお話いただきました。9月に車いすサッカーを予定しています。車いすで移動するときの不便さや、どんなときにお手伝いが必要かなどを体験します。

<お問合わせ先>

内野小学校 地域教育コーディネーター 木竜吉子 雲尾裕子
専用電話：090-2529-7651
電話番号：025-262-3121（内野小）
FAX番号：025-262-3122

